



testo 105  
食品用中心温度計

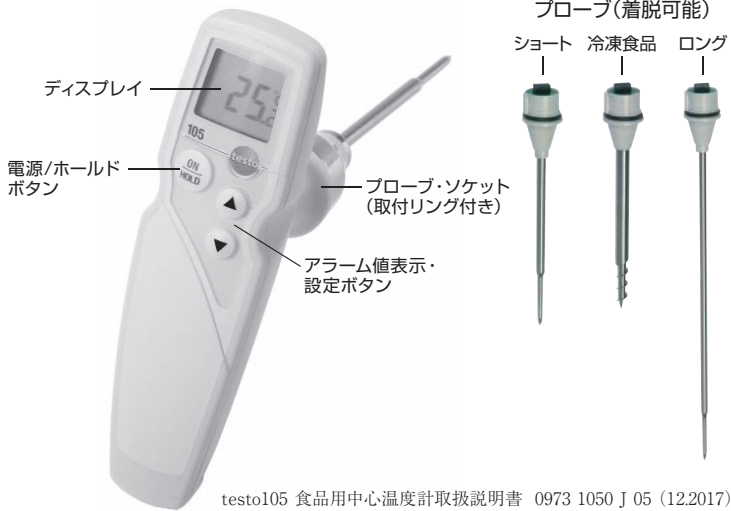
取扱説明書



## 1. はじめに

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取り扱い方法をご理解ください。この説明書は、いつでも、すぐに見ることができるようにお手元に置いてお使いください。

## 2. 各部の名称



## 保証書

無償修理をお約束する保証期間は出荷日から2年間です。但し、以下の場合は保証期間中でも有償になります。

- (1) 取り扱いの過誤による故障
- (2) 製品の改造、不当な修理により発生した故障
- (3) 天災地変などの不可抗力による故障及び損傷
- (4) 故障原因が本製品以外に起因する場合
- (5) 保証書の提示がない場合
- (6) 電池交換

修理のご依頼時には、製品に本書を添付の上、不具合内容を明記してお買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご送付ください。なお、送料は送付元負担とさせていただきます。

品名	testo 105 食品用中心温度計
型番	0563.1051 (本体: 0563.1051)
ご購入の販売店名	(ご購入日: 年 月 日)



## 株式会社 テストー

### ■ 本社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル7F

- セールス TEL.045-476-2288 FAX.045-476-2277
- サービスセンター(修理・校正) TEL.045-476-2266 FAX.045-476-2277

ホームページ <http://www.testo.com> e-mail [info@testo.co.jp](mailto:info@testo.co.jp)

## 3. 安全上のご注意

次の安全上の注意をよくお読みください。

### ⚠ 感電の回避:

- ▶ 通電部品の上あるいは近くで測定を絶対に行わないでください。

### ⚠ 安全な取り扱い/保証条件の遵守:

- ▶ テクニカル・データに記載されている範囲内の測定にご使用ください。無理な力を加えないでください。
- ▶ 溶剤(例: アセトンなど)と一緒に保管しないでください。
- ▶ 取扱説明書に記載されているメンテナンスのため以外、測定器を開いたり、分解しないでください。

### ♻ 環境の保護:

- ▶ 使用済のバッテリーは、所管自治体の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。
- ▶ 本製品を廃棄するときは、所管自治体の電子部品あるいは電子製品の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。

## 4. 機能概要

testo105は、半固形物の中心温度測定に適した食品用温度計です。接続プローブを取り替えることにより、調理、冷凍、業務用キッチン、スーパーマーケット、入荷食材検査、HACCPなど、さまざまな業種/領域の温度測定に最適です。

本製品を次のような測定に使用しないでください。

- ・爆発の危険がある場所での測定
- ・医療目的のための体温測定

## 5. テクニカル・データ

項目	仕様
測定範囲	-50~+275℃
分解能	0.1℃
精度+1digit	±0.5℃ (-20~+100℃) ±1.0℃ (-50~-20.1℃) 測定値の±1% (+100.1~+275.0℃)
応答速度 t99*	ショート/ロング・プローブ: 10秒 冷凍食品用プローブ: 15秒(冷凍肉の場合は約60秒)
測定頻度	2回/秒
動作温度	-20~+50℃
輸送・保管温度	-40~+70℃
電源	LR44 アルカリ・ボタン電池 × 4個
バッテリー寿命	80時間(標準)
ハウジング	ABS
保護クラス	IP65(接続プローブを含む)
外形寸法	145×95×38mm
EC ガイドライン	2014/30/EUに適合
保証	2年間

\*流動液体中で計測

### 規格に関して

この製品は、ガイドライン EN13485 に適合しています。

適合性: S, T (保管、輸送)、環境: E (ポータブル温度計)

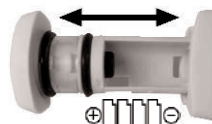
精度クラス: 0.5、測定範囲: -50~+275℃

EN13485によれば、測定器は、EN13486で、定期的に検査、校正を行うよう規定されています。(推奨: 1回/年)

※EN13485: ポータブル測定器に関する要求事項


※EN13486: 使用するデータロガーやポータブル測定器の校正

## 6. 初期操作



- 1 バッテリー・ボックスを引き出します。
- 2 バッテリー(LR44 ボタン電池×4個)を挿入します。+-の極性にご注意ください。
- 3 バッテリー・ボックスを閉めます。


## 7. 操作

サウンド機能をオンに設定していると、 (電源/ホールド) ボタンを押す度に、またアラーム値を超える度にブザーが鳴ります。



ライト機能をオンに設定していると、いずれかの操作ボタンが押されるか、アラーム値を超えると、ディスプレイのバックライトが5秒間点灯します。

電源自動オフ機能をオンに設定していると、操作ボタンが何も押されない状態が10分間続いたとき、温度計の電源が自動的に切れます。

自動ホールド機能をオンに設定していると、「AUTO HOLD」の文字が点滅します。設定した監視時間内の計測値変化が0.2℃以内になると、計測値が固定表示され、「AUTO HOLD」の文字は点灯状態になります。

▶ 自動ホールド計測の再スタート: 「AUTO HOLD」の文字が点灯している時に  ボタンを押します。

### 7.1 電源オン / オフ

- ▶  ボタンを押して電源を入れます。
- ▶  ボタンを押し続けると、電源が切れます。

### 7.2 計測

❗ 突き刺し型プローブによる計測では、プローブ先端を十分な深さまで差し込まないと、正しい計測ができません。



ショート/ロング・プローブ:35mm以上、冷凍食品用プローブ:50mm以上  
温度計の電源を入れます。

- ▶ 測定対象物にプローブの先端を差し込みます。
  - 測定値がディスプレイに表示されます。
- ▶ 必要に応じて、自動ホールド機能 (AUTO HOLD) のオン、オフを変更してください。(「8. 温度計の設定」を参照)

### マニュアルによる計測値のホールド








- ▶  ボタンを押します。
  - 測定値がホールドされ、「HOLD」の文字が点灯します。
- ▶ 再度、 ボタンを押すと、測定が再スタートします。

### アラーム値を超過

- 「ALARM」(アラーム上限値超過) または 「ALARM」(アラーム下限値超過) が点灯します。






### 7.3 アラーム限界値の設定











温度計の電源を入れます。

- 1  (アラーム値表示・設定) ボタンを押して、アラーム上限設定モードにします。 (アラーム上限マーク) と現在の設定値が表示されます。
    - または -
    -  (アラーム値表示・設定) ボタンを押して、アラーム下限設定モードにします。 (アラーム下限マーク) と現在の設定値が表示されます。
  - 2  または  を押して、アラーム値を設定します。ボタンを押し続けると、数値の表示変化が速くなります。
  - 3  ボタンを押して、計測に戻ります。
- ▶ 必要に応じて、上記の手順を繰り返し、上下のアラーム限界値を設定します。

## 8. 温度計の設定

温度計の電源を一度切ります。

- 1  ボタンを押し続けて、設定モードにします。
- 2 温度単位 (°C) が点灯します。 ボタンを押して、希望の温度単位を選択します。 ボタンを押して確定します。
- 3 「AUTO HOLD」と「ON」または「OFF」が点灯します。 ボタンを押して、自動ホールド機能のオン (ON)、オフ (OFF) を切り替えます。 ボタンを押して、確定します。  
自動ホールドをオンにした場合は、数字が表示されます。

- ▶ 測定値のホールドを行うにあたり、測定値が安定した (0.2℃以内の変化) 状態であると判断する経過時間 (5、10、15、20秒) を  ボタンで設定し、 ボタンを押して、確定します。
- 4 「ON」または「OFF」の文字の下に  マークが表示されます。 ボタンを押して、サウンド機能のオン (ON)、オフ (OFF) を切り替えます。 ボタンを押して、確定します。
  - 5 「ON」または「OFF」の文字の下に  マークが表示されます。 ボタンを押して、ライト機能のオン (ON)、オフ (OFF) を切り替えます。 ボタンを押して、確定します。
  - 6 「AUTO OFF」と「ON」または「OFF」が点灯します。 ボタンを押して、電源自動オフ機能のオン (ON)、オフ (OFF) を切り替えます。 ボタンを押して、確定します。
- これで温度計の設定は完了です。温度計は測定モードになります。

## 9. メンテナンス

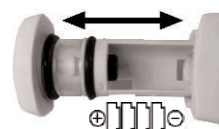
### 9.1 プローブの交換

温度計の電源を切ります。

- 1 取付リングを反時計まわりに回して外し、プローブを引き抜きます。
- 2 新しいプローブを差し込み、取付リングを時計まわりに回して締めます。



### 9.2 バッテリーの交換




- 1 バッテリー・ボックスを引き出します。
- 2 空のバッテリーを取り出し、新しいバッテリー (LR44 ボタン電池×4個) を挿入します。  
極性 (+/-) にご注意ください。
- 3 バッテリー・ボックスを閉めます。

### 9.3 温度計のクリーニング

研磨剤の入った洗剤等は使用しないでください。

- ▶ 石鹸水などで湿らせた布で、ハウジングやプローブを軽く拭いてください。

## 10. トラブルシューティング

エラー状態	考えられる原因	対策
 が点灯 (計測中)	バッテリーが消耗しています。	・バッテリーを交換してください。
--- が点灯	測定範囲を超えています。	・測定範囲内で測定してください。
温度計の電源が入らない。	バッテリーが消耗しています。	・バッテリーを交換してください。
温度計の電源が切れてしまう。	自動電源オフ機能がオンになっています。	・自動電源オフ機能をオフに切り替えてください。

ここに記述されていない問題が発生した場合は、お買上げの販売店またはテストサービスセンターへご連絡ください。

## 11. アクセサリ

製品名	製品型番
ショート・プローブ (プローブ長: 100mm)	0613 1051
ロング・プローブ (プローブ長: 200mm)	0613 1053
冷凍食品用プローブ (プローブ長: 95mm)	0613 1052
testo105食品用中心温度計 (ショート・プローブ、ベルト・ホルダー付き)	0563 1051
testo105食品用中心温度計セット (プローブ3種: ショート/ロング/冷凍食品用、ベルト・ホルダー、アルミケース)	0563 1052
testo105専用アルミケース	0554 1051